

TIRE BUSINESS

タイヤ事業

- DUNLOP(ダンロップ)、FALKEN(ファルケン)をメインブランドとするタイヤを製造・販売しています。
- DUNLOPは「低燃費+長持ち」にプラスαの付加価値を加えた商品ラインアップで積極的に販売を拡大しています。
- FALKENは高い機能と品質の商品ラインアップで、欧米、国内市場での販売を強化しています。



<ル・マン ファイブ>



<51サイズ>



<10サイズ>

2016年12月期の業績

タイヤ事業の売上収益は、前期比5%減の648,445百万円、事業利益*は前期比8%減の67,924百万円となりました。

当期において天然ゴム価格と原油相場が緩やかな上昇に転じたものの、年度を通しては比較的低位で推移しました。一方為替は期中に円高が進行し、販売金額面で大きな影響を受けました。

このような情勢のもと、低燃費タイヤなどの高付加価値商品のさらなる拡販を推進するほか、新市場・新分野に積極的に挑戦し、グループを挙げて事業の成長と収益力の向上を目指してさまざまな対策に取り組みました。しかしながら、国内の冬タイヤ販売が東日本の降雪影響により好調に推移したものの、国内自動車生産台数の減少、為替の円高影響に

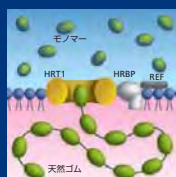
「Tire Technology of the Year」を受賞

相反する低燃費・ウエットグリップ・耐摩耗性能を高い次元で両立するために、ゴムの内部構造を解析し、シミュレーションを行う新材料開発技術「ADVANCED 4D NANO DESIGN」の先進的な取り組みと、高い技術力が認められ「Tire Technology Expo 2017」において、「Tire Technology of the Year」を受賞しました。



天然ゴム生合成機構に関する研究成果がオープンアクセス誌「eLife」で公開

当社はこれまで解明されていなかったパラゴムノキでの天然ゴムの生合成機構において、ゴムが合成されるために三つのタンパク質が重要であることを発見しました。この研究成果の重要性が広く一般に認められ、オープンアクセス誌「eLife」で公開されました。



ゴム合成に重要な三つのタンパク質
 HRT: ヘバアコム転移酵素
 REF: ゴム伸長因子
 HRBP: HRT1-REF結合タンパク



「eLife」公開文書



DUNLOP
WINTER MAXX 02

<ウインターマックス ゼロツー>



FALKEN
ZIEX ZE914E

<ジークス ゼットイー
キューイチヨン エフ>



<15サイズ>

<44サイズ>

より、減収減益となりました。

※当社独自の管理指標として設定。

事業利益=売上収益-(売上原価+販売費及び一般管理費)

国内市販用タイヤ

夏タイヤではDUNLOPブランドの長持ちする低燃費タイヤ「エナセーブ」シリーズ、「サイレントコア」(特殊吸音スポンジ)を搭載した快適で長持ちする低燃費タイヤ「LE MANS 4(ル・マンフォー)」などの拡販を推進しました。また、FALKENブランドでは「レッドブル・エアレース千葉 2016」に協賛するなど、ブランドの認知拡大に努めるとともに、プレミアム商品「AZENIS FK453(アゼニス エフケー ヨンゴースン)」などの高性能タイヤの拡販を推進しました。冬タイヤではダンロップ史上No.1の氷上性能を実現し、「効き長持ち性能」と「ライフ長持ち性能」を高次元でバランスさせたスタッドレスタイヤDUNLOP「WINTER MAXX 02(ウインターマックス ゼロ

ツー)」を全国的に早期展開したほか、11月の首都圏を含む東日本の降雪影響もあり出荷が好調に推移したため、売上収益は前期を上回りました。

国内新車用タイヤ

低燃費タイヤを中心とする高付加価値タイヤの納入拡大に努めましたが、自動車生産台数が前期を下回ったため、売上収益は前期を下回りました。

海外市販用タイヤ

北米・欧州をはじめ、中近東、アフリカ、中南米などで販売を伸ばしましたが、為替の円高影響により、売上収益は前期を下回りました。

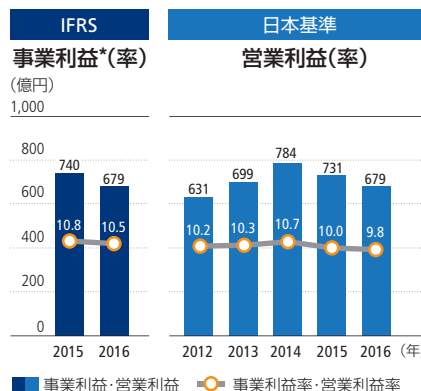
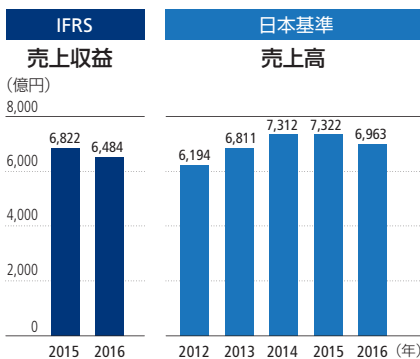
海外新車用タイヤ

タイや南アフリカに加えて、昨年より納入を開始したブラジルで販売を伸ばしました。また北米・欧州においても引き続き海外自動車メーカー向けを中心に納

入を拡大したことにより、販売数量は前期を上回りましたが、為替の円高影響により売上収益は前期を下回りました。

2017年12月期の見通し

国内市場では、低燃費タイヤにおけるプレゼンスの維持向上を目指し新商品を順次投入していきます。海外市場では、新興諸国での拡販を継続することに加え、2月に買収手続きが完了した英国の大手タイヤ販売会社「ミッチェルディーバー社」を活用し、英国市場でのFALKENブランドのプレゼンス向上を図ります。生産面では、米国工場や、ブラジル工場、トルコ工場、南アフリカ工場などの能力増強投資を行っていくなど、供給体制の強化を図ります。



タイヤ販売本数および前期比率

	2015年	2016年
国内新車	-8%	-4%
海外新車	+1%	+5%
国内市販	-7%	+1%
海外市販	+6%	+4%
合計	±0%	+3%
合計本数(万本)	10,962	11,264

*事業利益=売上収益-(売上原価+販売費及び一般管理費)

※当社は2016年12月期より国際会計基準(IFRS)を任意適用しています。